

医療と介護の窓

～みんなで守ろう地域医療～

文・一関医師会理事 寺崎公二

加速する少子高齢化

市の高齢化率（65歳以上の人口比率）は昨年10月に30%を超え、岩手県の27.9%、全国の24.1%を上回っています。今後20年、要介護者や認知症患者は増加すると見込まれており、地域での医療から介護まで継続したサービスの提供が求められています。核家族化や夫婦共働き家族の増加に加え、保護者の専門医志向、コンビニ受診などの影響で、休日・夜間救急医療や小児救急医療は病院勤務医の大きな負担となっています。

限られた医療資源

平成22年の本市の「人口10万人当たりの医師数」は181.2人。岩手県の219.7人、全国の230.4人に比べ医師不足が深刻であり、かつて地域で完結していた小児科、産科、呼吸器科、血液内科などは厳しい診療体制を強いられています。また、かかりつけ医の多くは地域住民の診療に加え、往診・訪問診療・救急当番医・施設嘱託医など多岐にわたる業務に従事しています。休日当番医、小児・成人夜間救急に参加している医師の平均年齢は58.4歳と高齢化が進んでいます。

少子高齢化に伴い地域で求められるニーズが多様になる中で、市民が健康で自立した生活を送るためには、限られた医療資源を有効に活用して医療機関、介護サービス事業所、行政、住民がそれぞれの役割を担い、地域医療体制の充実を図っていくことが重要です。

かかりつけ医ガイドブックの活用

「かかりつけ医ガイドブック」が今年3月、市内全世帯に配布されました。ガイドブックには市内全ての診療所・病院・歯科医療機関・調剤薬局が掲載されています。また、救急医療については、病状からチャート式で小児救急受診の判断を示した手引き・心肺蘇生法・救急車を要請するときの病状の目安・夜間小児電話相談の利用促進など、家庭で活用できる情報を盛り込みました。医療機関受診や救急医療の適正受診に活用してください。



上手な医療機関のかかり方

かかりつけ医は比較的軽症の患者の初期診療、日常的な病気や生活習慣病、安定した慢性疾患の診察に加え、往診、訪問診療、在宅での看取りや介護サービスとの連携なども担当しています。また、病院は専門の医療設備を整備し、中度～重度の主に入院を要する患者の治療を行います。それぞれの医療機関の役割を理解して適切に利用しましょう。

次のことに協力してください。①健康管理を心がける②健康診断を受ける③診療時間内に受診する④休日や夜間の受診は当番医を利用する⑤お薬手帳を持つなど、皆さんの意識で、医療機関の負担は軽減します。一人一人ができることから始め、地域医療を守りましょう。

●本庁健康づくり課☎2160

＊2回目以降の試験は左記まで
●保健福祉環境部保健福祉環境センターまたは県庁自然保護課☎019・629・5371

交通災害共済へ加入を

交通災害共済は、県民対象の共済制度です。
◇対象：県民または就学や単身赴任などで県外在住の人
◇共済掛金：年額1人400円
◇加入方法：9月30日までに取扱い金融機関の窓口へ（以降は本庁生活環境課または各支所

水位情報テレホンサービスを廃止します

川崎支所が行う北上川や砂鉄川の水位情報テレホンサービスを7月1日④から廃止します。河川の水位や雨量の情報は、テレビのデジタル放送で確認できます。チャンネルをNHKに合

いよいよプールがオープン 初日は無料開放します

●一関水泳プール
◇利用期間：6月29日④～9月8日⑩10時～19時
◇利用料：就学前50円、高校生以下100円、一般200円

花泉水泳プール

●利用期間、利用料は一関水泳プールに同じ
●東山B&G海洋センター
◇利用期間：6月22日④～9月8日⑩9時～21時（毎週④定休日）※6月22日④は17時まで
◇利用料：高校生以下100円、一般200円
●一関水泳プール☎238020（期間内）または一関市総合体育館☎31111（期間外）●花夢パル☎1086 ●東山総合体育館☎1141

労働保険料の申告・納付は7月10日まで

労働保険料は年度当初に概算保険料を納付し、翌年度に確定保険料を計算して精算します。

農業振興地域農用地区域の編入・除外申請について

「農用地区域」に指定された農地は農業以外の目的には使用できません。5年ごとに見直しを行います。以下の全ての要件を満たした場合に限り、編入・除外申請を受け付けます。
◇要件：①緊急性、必要性があり、具体的な事業計画がある②農用地区域外に代替すべき土地がなく、除外面積が過大でない③集団的農地を分断し、作業効率の低下を起さない④認定農業者などの農用地利用集積に支障を及ぼさない⑤土地改良事業が完了して8年以上経過してい

不動産競売のお知らせ

市と周辺市町に所在する不動産の競売を行います。

狩猟免許試験を実施します

狩猟や有害鳥獣捕獲などを行うには狩猟免許が必要です。県では、今年4回の狩猟免許試験を行います。
◇狩猟免許：網猟、わな猟、第一種銃猟（装薬銃）、第二種銃猟（空気銃）
◇第1回試験：7月7日④に大船渡地区合同庁舎で
◇受験料：1種類5200円（他の狩猟免許を所持している人は3900円）
◇申込期限：6月24日④

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

農業振興地域農用地区域の編入・除外申請について

「農用地区域」に指定された農地は農業以外の目的には使用できません。5年ごとに見直しを行います。以下の全ての要件を満たした場合に限り、編入・除外申請を受け付けます。
◇要件：①緊急性、必要性があり、具体的な事業計画がある②農用地区域外に代替すべき土地がなく、除外面積が過大でない③集団的農地を分断し、作業効率の低下を起さない④認定農業者などの農用地利用集積に支障を及ぼさない⑤土地改良事業が完了して8年以上経過してい

農業者年金の現況届を忘れずに提出してください

現況届は、受給者が継続して年金を受給する資格があるかどうかを確認するものです。提出がないと、年金が一時差し止められることがありますので、必ず受付期間内に提出してください。
◇受付期間：6月3日④～28日⑩ ※④⑩を除く
●農業委員会☎8692または各支所産業経済課

狩猟免許試験を実施します

狩猟や有害鳥獣捕獲などを行うには狩猟免許が必要です。県では、今年4回の狩猟免許試験を行います。
◇狩猟免許：網猟、わな猟、第一種銃猟（装薬銃）、第二種銃猟（空気銃）
◇第1回試験：7月7日④に大船渡地区合同庁舎で
◇受験料：1種類5200円（他の狩猟免許を所持している人は3900円）
◇申込期限：6月24日④

6月は食育月間です

●基本目標
みんなで考えよう食事の大切さ、みんなで取り組もう食育
●食育推進スローガン
●共食（きょうじょく）で楽しくつながる家庭や地域
家族や友人等で楽しく食卓を囲む「共食」(きょうじょく)を通じ、望ましい食習慣の形成、食文化の継承、食べ物に感謝する心の醸成や食の安全等の知識を深めることを目指します。
●朝ごはんは1日を元気にスタート
「朝食」(ちようじょく)は、栄養補給としての役割はもちろん、私たちの生体リズムを整えるために不可欠なものであることがわかっています。一日を元気にスタートするためのスイッチとして、全市民が実践していくことを目指します。

●一関市食育推進協議会事務局(健康づくり課)☎2160

市営住宅など入居案内

地域	番号	募集する住宅
花泉	1	林ノ沢住宅17号 ①簡易耐火平家②S43③2K④4,900円～7,300円⑤単身可

●募集期間：7月1日④～10日⑩(④⑩除く)
●入居資格：収入が基準に該当している・住宅に困っている・市税などを滞納していない・暴力団員ではないの要件を全て満たしている人
●抽選会：7月22日⑩10時～
●会場：花泉支所3階302会議室
●本庁建築住宅課☎28532または各支所建設課土木係

News Frash



5/25 優秀な自衛官の採用に期待 市内24人の自衛官募集相談員に委託状交付

市と自衛隊岩手地方協力本部は、24人に自衛官募集相談員の委嘱状を交付しました。相談員は優秀な自衛官採用に向け、情報提供や広報活動を行います。
【一関】佐藤寛一、村上文吾、伊藤定子、千葉親、佐々木需、神崎浩之、佐藤徳男、西田泰

樹、氏家栄悦【花泉】相邊勝郎、小野寺友雄【大東】小野寺康美、佐藤兵七、小山耕一【千厩】菅原恵次さん、菅野富彦【東山】吉田泰夫、佐藤喜一【室根】岩淵一司、芳賀武雄【川崎】瀧澤政司、千葉康弘【藤沢】畠山正一、阿部桃紅（以上敬称略）



6/1 田んぼに広がる復興の輪 藤沢・徳田地区で「田植えさなぶり交流会」

農地・水・環境保全向上徳田地区活動組織などが開いた「田植えさなぶり交流会」は今年で3年目。地元住民や避難生活をする人約100人が、20㍓の復興水田「がんばっ田」にJAいわい東から提供されたひとめぼれを一株ずつ手植えました。米は秋に収穫された

後、避難生活する人たちに配られます。田植え終了後は、手作り料理を囲んで交流会も行われ、会場には笑顔と復興の輪が広がっていました。気仙沼市出身の中村しおりさん(51)は「毎年おいしいお米をありがとうございます」と感謝していました。

●お詫びと訂正：本誌5月15日号9ページ文中「無形録」は「無刑録」の誤りでした。お詫びして訂正します。